

と〜かんニュース

122号

令和2年10月25日 発行

★リユースで新しい生活を楽しもう★

〜と〜かんカフェはますます進化し充実します〜

11/1（日）不用品のリユース始まる

捨

てるにはもったいないお荷物が家庭で眠っていませんか。

11/1（日）10:00~12:00、東観音台第一集会所の駐車場でリユース市場を開催します。

新型コロナ対策で自粛生活をチャンスに、日ごろから気になっていた「家庭で眠っている品物」の片づけ（断捨離）をされた方が多いと思います。

でも捨てるにはもったいない。“誰かいる人いませんか”と思っている方に朗報です。例えば「小型の家具」「ベビーシート」「子どもの自転車」「ベビーベット」が考えられます。

会場が狭いので一度に多くの出品があると困るので、第一回は子育て世代を対象にした「リユース市場」から始めます。

リユースに際しては、出品者が有償額をつけるか、無償で譲渡するかを明示してください。

【処分したい方・ほしい方をつなぐ】

と〜かんリユース市場では、処分したい方とほしい方をつなぎます。

また買取の相談もしています。

不用品処分の相談も受け付けます

引

越し、家の片づけ、断捨離等で不要になり、処分したものについて、あらゆる相談に専門業者（古物商免許のある）が対応します。

★もったいないを手伝います★

環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア人女性のワンガリ・マータイさんが、ごみ削減、再利用、再資源化の活動で、日本で感銘を受けた言葉として「もったいない」を披露しています。

と〜かんカフェでは、この“もったいない”のお手伝いプロジェクトとして「と〜かんリユース市場」を開設いたしました。

住宅の住み替えや断捨離等で、不要になった家財の処分のお手伝いをします。大型ごみになった家具や電気製品等の廃棄処分も相談してください。

よく廃品回収の宣伝カーが回っていますが、中には無許可の廃品回収業者もいますので、トラブルを避けるためにも安心できる「と〜かんリユース市場」をご利用ください。

リユース商品の紹介もしています。

★裏面にもご覧ください★

東観音台出身の能楽師・宮島で能を楽しむ会

大聖院で民族楽器と能楽のコラボ

東観音台出身で金春流能楽師の政木哲司さんは、日ごろは関東地方で活躍しておられますが、広島でも能楽講座を開くなど、世界無形文化遺産に指定されている「能楽」の継承と普及活動に貢献されています。

政木哲司さんは、これまでも宮島の大聖院で毎年「能を楽しむ会」や、去年は巖島神社の能舞台(国宝)で能を舞うなど、宮島観光大使の肩書に恥じない活躍をしておられます。

本年も10/10(日)宮島大聖院で、民族楽器のシターとオカリナの演奏と能楽解説のコラボで「能を楽しむ会」がありました。



【能楽—ロメモ】

能楽は五流(金春流、観世流、喜多流、金剛流、宝生流)があり、コミック的な狂言もあります。写真は能の一部を舞う仕舞です。

(参考)

巖島神社では、毎年4月16~18日の3日間、能舞台で能と狂言が奉納されています。

健康—ロメモ

朝

一杯の水を飲む毎日の習慣で、腸が元気なり体全体の健康にも影響することが分かってきました。

手軽にできる毎日の習慣で腸を元気に動かしましょう。

- ① 規則正しい生活をする
- ② 起床後にコップ一杯の水を飲む
- ③ 水の温度は人肌くらいが良い
- ④ 朝日で体内時計をリセットする
- ⑤ 朝食で自律神経を整える
- ⑥ 納豆、ヨーグルトを食べる
- ⑦ 植物繊維のあるものを食べる
- ⑧ 食べ過ぎないこと
- ⑨ 笑うとNK細胞が活性化する
NK細胞はガンやウィルス細胞を攻撃
- ⑩ 昼寝は20分くらいが適当
- ⑪ 一日30分以上のウォーキング
- ⑫ ストレスをためない



★企画・編集：と〜かんサポートクラブ
広報部会

★発行年月日：令和2年10月25日

★発行者：高田 稔 (☎922-5844)

★文責：中倉 勇 (☎922-4320)

★ホームページ：こむねっとひろしま